

ホームページアドレス <http://www.city.hachioji.tokyo.jp/>
 モバイル(携帯電話)版 <http://mobile.city.hachioji.tokyo.jp/>

八王子市役所の代表電話
042 626 3111

特集:今後の小児医療体制



かけがえのない笑顔を守っていくために

安心して

産み育てられる環境を

もくじ(主な内容)

▶1~3...特集:今後の小児医療体制 ▶4・5...「八王子ゆめおりプラン(実行編)」を策定など ▶6・7...11月11日は介護の日など ▶8・9...けんこう

都の都立病院改革の一環として、平成22年3月に八王子小児病院(台町四丁目)が、府中市に建設中の「小児総合医療センター(仮称)」に統合されます。充実した小児医療は、安心して子どもを産み育てることができ、環境づくりに、欠かすことができないものです。

そこで市は、小児病院が移転・統合された後も、地域の小児医療体制を確保し、さらに充実させていくための基本的な方策を、都と協議しながらまとめました。今号は、その概要を紹介します。

夢—はちおうじ

市長メッセージ

前号の広報でもお知らせしたとおり、今年度の市政世論調査の結果がまとまりました。特筆すべきは「本市に住み続けたい」とお答えいただいた方が9割を超えたこと。これまで近隣市と比べて極めて高い数値ではありましたが、現在の規模での調査としては過去最高値。市政の舵取りを委託された者にとって、大きな励みとなっています。

また「住み続けたい」という最大の理由が、豊かな緑。私も公務で都心へ出かけることが多く、帰路の車窓から丘陵が目に見え込んでくると、自然と心が和んでまいります。

一方、市政への要望をみると、トップは3年連続で「高齢者福祉」。その新しい声に応え、本市では今年、8つの新たな高齢者福祉施策を開始しました。中でも、ボランティア・ポイント制度は、全体の8割を占める元気高齢者の方々にも、支える側として活躍していただくというもの。既に340人を超える方々に登録いただいています。

かつて私たちの暮らしの中では、相互に「お互いさま」の精神が息づいていました。もちろん行政の責務は変わりませんが、この「支え合い」こそが住み良いまちのキーポイントであると確信している次第です。

(市長 黒須隆一)

高度・専門医療

同じ場所で母子両方の治療が可能に

平成22年3月に、府中市に開設される小児総合医療センター。この病院は、東京都の小児医療の拠点として高度・専門医療を担っていきます。また、同じ敷地内に開設される多摩総合医療センターと一体となり、周産期(妊娠満22週から生後7日未満まで)の医療が必要なお母さんと赤ちゃんの治療を、総合的に行う施設として整備されます。

小児総合医療センター

上の図は「小児総合医療センター(仮称)」と「多摩総合医療センター(仮称)」の完成予想図です。小児総合医療センターは、NICU(新生児集中治療管理室)24床やGCU(新生児回復期治療室)48床、医師が治療をしながら搬送を行えるドクターカー2台を備えます。また、多摩総合医療センターには、M-FICU(母体・胎児集中治療管理室)9床が設置されます。

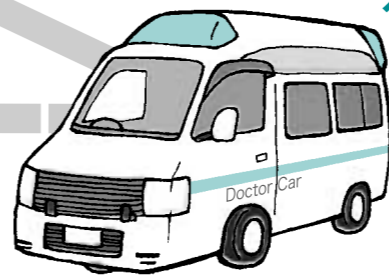
連携

高度・専門医療が必要

入院医療

中核病院のベッドを増やして対応

現在、市内で小児科のある病院は、2つの中核病院と小児病院の3か所。小児病院の移転後の入院治療は、中核病院が中心となって担うことになります。そこで市は、中核病院に小児用ベッドの拡充を要請し、必要な施設整備などを支援します。また、これまで小児病院が診てきた患者を円滑に受け入れることができる医療体制を整えるとともに、小児総合医療センターとの連携をより確かなものにするため、当分の間、都が中核病院に専門の医師を派遣します。



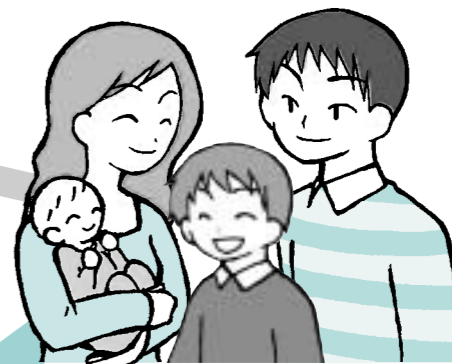
緊急時

ドクターカー・救急車

入院が必要

お子さんの体調が悪い

市民の皆さん



かかりつけ医(診療所)

外来医療

ふだんの診療は「かかりつけ医」を中心に

市内の小児患者が外来医療(一次医療)を受けた医療機関の内訳(右表)を見ると、小児病院の割合は4.7パーセント。小児病院も外来医療の機能を担っていることがわかります。そこで移転後は、身近な「かかりつけ医」となる診療所が中心となって役割を引き継いでいけるよう、市は医師会に協力を要請していきます。

小児の外来患者の内訳

医療機関の区分	割合
診療所	81.5%
一般病院	9.8%
中核病院	4.0%
八王子小児病院	4.7%



連携を強化した新たな医療体制に

今回まとめた基本方針は、医療機関相互の連携の強化など、八王子小児病院移転後の新たな小児医療体制の構築に向けた道筋を示すものです。市は今後、これをもとに、都や医療機関などと協力して、皆さんが安心して医療を受けることができる環境づくりに取り組んでいきます。問い合わせは地域医療推進課
6200・7292、FAX 621・0279

都は3つの都立病院を統合し、平成22年3月に「小児総合医療センター(仮称)」を府中市に開設します。これに伴い、新生児医療などの高度・専門医療を提供する八王子小児病院も移転統合されます。こうした状況の中で、市は小児病院移転後の地域の小児医療のあり方について、都と検討を続けてきました。そしてこのほど、今後の小児医療体制や小児病院の跡地利用などの基本的な方向性を定めた、八王子地域における小児医療体制について、をまとめた。

本市の小児医療体制のイメージを示したもので、ふだんの診療を行う「かかりつけ医」、入院治療を担う2つの大学病院、八王子市中核病院、そして現在、小児病院が持つ高度・専門医療の機能を引き継ぐ小児総合医療センターが相互に連携し、新たな医療体制を構築します。新たな体制に移行する中で、小児病院に通院や入院をされている方の診療は、小児病院が責任を持って、症状に応じた適切な医療機関に引き継ぎます。また市は、都と協力しながら、医療機関相互の連携強化のための支援や、小児病院の跡地の整備などを行い、小児医療の充実を図っていきます。

医療の充実につなげて

下の図は、小児病院移転後の

小児病院の跡地には診療所などを整備

医療の充実に向けて、小児病院の跡地を活用し、次の施設を整備します。
重症心身障害児(者)通所施設
障害のあるお子さんなどを対象とした通所施設を整備します。
救急の機能を備えた診療所
現在、小児病院が行っている、重症障害のあるお子さんを含めた小児科の外来診療を引き継ぎ、実施します。また現在、保健センターで行っている夜間の救急診療の機能もここに移転。救急医療を含め、外来医療を総合的に担える診療所にしていきます。

▶午後8～11時に保健センターで実施している夜間救急診療



平成21～24年度の「八王子ゆめおりプラン」(実行編)を策定

市の基本的な運営指針である基本構想・基本計画「八王子ゆめおりプラン」ここに掲げる6つの都市像を実現するためこのほど、平成21年度から24年度までの具体的な事務事業を示した「八王子ゆめおりプラン(実行編)」を策定しました。実行編には、新たに開始を予定している



日ごろの積み重ねが、いざという時の備えとなって(9月に実施した総合防災訓練で)

事業や、主要事業の進め方、実施に必要な費用などを掲載しています。策定にあたっては、平成20年度の行政評価と市民アンケート、市政世論調査の結果を受けて、次の4つを重点項目としました。

災害への備えと計画的な施設保全
誰もが健康で豊かな心と健やかな体を育はく(む)環境の整備
まちの魅力を引き出す都市の創造
地球にやさしい環境の確保

問い合わせは政策審議室 620・7200、FAX 627・5939(入)

「八王子ゆめおりプラン(実行編)」は、市役所4階政策審議室に配布するほか、各事務所、市の4つの図書館と北野分室、市のホームページなどでご覧になれます。

「こども育成計画」見直しのためのアンケート調査にご協力を

地域の皆さんや学校などと連携し、子育て・子どもの支援を行うための「こども育成計画」。平成22年に、これまでの取り組みの進行状況などを踏まえて、計画の見直しを行います。そこで見直しに市民の皆さんの意見をいかすため、ふだんの生活や子育てに関する行政サービスの利用状況などをお伺いするアンケート調査を

実施します。

市内在住で未就学のお子さんの保護者と小学生の保護者の中からそれぞれ2千名を無作為に抽出し、11月中旬に調査票を郵送しますので、ご協力をお願いします。問い合わせは子どもあわせ課(620・7391、FAX 627・7776)。

来年5月21日から裁判員制度がスタート

来年5月21日から裁判員制度が始まります。この制度は、皆さんの中から選ばれた裁判員が刑事裁判に参加するというもの。裁判では、被告人が有罪か無罪かさらに有罪の場合どのような刑を科すか、6名の裁判員と3名の裁判官が話し合いながら決定します。

裁判員の候補者は「くじ」で選定

裁判員の候補者は、各市町村が選挙権のある20歳以上の方の中から「くじ」で選定し、これをもとに各地方裁判所が裁判員候補者名簿を作成します。そして、この事件につき50名から100名が

名簿から選ばれ、最終的に6名の裁判員が選ばれます。本市を含む多摩地域では有権者約330万人の中から年間5千名程度の候補者が選ばれる予定です。

なお、名簿に登載された方には、12月までに、裁判所からお知らせが郵送されます。お知らせには、裁判員になることができない事由などを伺う調査票が同封されていますので、返送をお願いします。

問い合わせ 総務課 620・7201、FAX 621・1298(入) または東京地方検察庁八王子支部総務課 642・7291(入)

不登校の子どもを支援する施設の説明会

不登校の子どもたちを支援する高尾山学園や教育センター内の相談学級・適応指導教室・総合教育相談室の説明会を開催します。また、希望される方には同センター内の施設見学や、各施設の担当者が個別相談を行います。

対象 市内在住の小・中学生の保護者

日時 11月30日(日)午後2～4時

会場 教育センター

申し込み 11月4日から電話で総合教育相談室(664・6949、FAX 662・2988)。

恩方第二小学校で新1年生を募集

恩方第二小は特認校制度により、市内全域から入学できる小学校です。自然に恵まれた環境で学んでみませんか。

対象 来年度の新1年生

入学条件 原則として1人で通学できる(バス通学を含む) 学校の教育活動に賛同できる 保護者の負担と責任で6年間通学できるなど、一定の要件を満たすお子さん

申し込み 11月28日までに直接、市役所8階学事課(620・7339、FAX 627・8811)。

住宅改修による固定資産税の減額は申告を

下表の工事(一戸あたり工事費30万円以上)を行った住宅を対象に、固定資産税を減額します。減額には工事完了日から3か月以内に申告が必要です。問い合わせは資産税課(620・7356、FAX627・5918)へ。

固定資産税を減額する工事

種類	対象・内容
耐震改修	昭和57年1月1日以前に建築された住宅で、現行の耐震基準に適合するよう改修を行った場合、翌年度から3年間、120平方メートル相当分まで2分の1を減額
バリアフリー改修	平成19年1月1日以前に建築された住宅(賃貸住宅を除く)で、65歳以上の方や障害のある方が生活しやすいよう改修を行った場合、翌年度、100平方メートル相当分まで3分の1を減額
省エネ改修	平成20年1月1日以前に建築された住宅(賃貸住宅を除く)で、現行の省エネ基準に適合するよう窓、または窓とあわせて床・天井・壁の断熱改修を行った場合、翌年度、120平方メートル相当分まで3分の1を減額

これらの工事を行うと、所得税の特別控除が適用される場合があります。適用となる条件など、詳しくは八王子税務署(622・6291)までお問い合わせを。また、耐震改修工事で特別控除を受ける場合は「住宅耐震改修証明書」が必要です。申請方法など、詳しくは住宅対策課(620・7260)までお問い合わせください。

男女共同参画センター開設5周年を記念するイベント

男女共同参画社会を実現するための拠点として、さまざまな事業を行っている男女共同参画センター。12月で開設5周年を迎えます。これを記念して、下表の3つの催しを行います。

申し込みは往復ハガキ、ファックス、またはEメールに催し名と住所・氏名・年齢・電話番号、往復ハガキは返信面のあて名も書いて、11

月15日(必着)までに八王子市男女共同参画センター(〒192 0082東町5 6 648・2230、FAX644・3910、Eメールb050900@city.hachioji.tokyo.jp)へ。

なお、1歳から就学前のお子さんを5名、各3名(いずれも抽選)クリエイティブホール保育室でお預かりします。「託児」とお子さんの名前・年齢のお書き添えを。

男女共同参画センターの催し一覧

催し名	日時	会場	定員(抽選)	費用
映画会「魔女の宅急便」	12月6日(土) 午前10時～正午	クリエイティブホール視聴覚室	50名	無料
パパと作るクリスマスプレゼント「世界でひとつだけのトレーナーを作る」	12月13日(土) 午前10時～午後1時	菊屋ビル(横山町)	10組	1,800円
市民の公開懇談会「こんな男女共同参画センターがいいな」	12月13日(土) 午後2～4時	男女共同参画センター	20名	無料

のみ市内在住で小学3年生以上のお子さんとその父親が対象です。

運動施設の予約システムを一新 携帯電話からも申し込みが可能に

市は、11月11日から運動施設を利用する皆さんの利便性の向上を図るため、施設の利用予約などを行うシステムを一新します。これにより、運動施設の利用予約やキャンセルなどが、ご自宅のパソコン・電話に加えて、新たにモバイル(携帯電話)版のホームページからも行えるようになります。また、あらかじめEメールアドレスを、システムのホームページから登録した方には、抽選結果などがパソコンや携帯電話に配信されます。

なお、11月8日から10日までは、新システムの入替えに伴い、すべての手続きができなくなります。また、11月11日からシステムのホームページのURLや電話での予約サー

ビスの電話番号が次のとおり変更になります。

ホームページのURL

https://yoyaku.city.hachioji.tokyo.jp/cultos/reserve/gin_menu

携帯電話版のホームページのURL

<http://mobile.city.hachioji.tokyo.jp/?page=4>

電話予約サービスの電話番号
626・4895

施設の予約には登録が必要

運動施設の予約には、利用者登録が必要です。右表の施設で登録を行ってください。対象は市内在住・在勤・在学で16歳以上の

方。登録の際は、住所・氏名・年齢などが確認できる免許証・保険証などの持参を。登録できるのは手続きに来た本人のみです。

なお、すでに利用者登録をしている方は、これまでどおりの登録番号で新しいシステムを利用できます。

利用者登録の受付場所

受付場所	電話番号
市民球場事務所	622・6720
市民体育館	625・2305
甲の原体育館	627・3300
上柚木公園陸上競技場事務所	675・0227
松木公園テニスコート事務所	674・0676

問い合わせ スポーツ振興課
622・6720、FAX628・2433)へ

11月11日は介護の日 地域で支えるきつかけに

今年から11月11日が「介護の日」となります。これは、より多くの皆さんに地域で支える介護について考えてもらうきっかけとなるよう国が定めたものです。そこで市は、この日にちなんで八王子市医師会・認知症支援Dネット・精神科病院協会八王子支部と共催して講演会などを行います。

講演会
テーマ 認知症の気づきと予防

在宅介護 認知症と地域包括支援センターとのかわり
日時 11月12日(水)午後2時～4時
会場 北野市民センター
定員 200名(先着順)
希望者には、講演会終了後に個別相談も行います。
シンポジウム「ドンとこい認知症」
安心して暮らせる八王子
内容 参加者と医師・介護専門員などによる意見交換

日時 11月23日(祝)午後1時～3時
会場 駒木野病院(裏高尾町)
定員 300名(先着順)
駐車場に限りがありますので、バスなど、公共交通機関をご利用ください。
費用 無料
申し込み 不要、直接会場へ問い合わせ
高年齢者支援課 62072043、FAX 62447200

シルバーピアの生活協力員を募集

都営長沼町第2アパートシルバーピア(高齢者住宅)に住んで、入居者の安全確認や緊急時の対応などを行っていただく生活協力員を募集します。

対象 おおむね60歳以下で次のすべてに該当する方
都内在住 同居親族がいる
世帯の所得が基準内 自ら居住するた
めの住宅を必要としている

任用期間 来年1月中旬から
募集人員 1名(選考)

報酬 月額約17万6千円(家賃補助を含む)
申し込み 市役所2階高齢者支援課で配布
している申込用紙に必要事項を記入して、11
月21日までに直接、高齢者支援課 62072043、FAX 62447200へ

高齢者の方が安心して生活できるように

生活協力員の原美佐子さん(元本郷町二丁目・54歳。写真左)にお話を伺いました。



入居者の相談を受ける原さん

高齢者の方が安心して生活するための手助けができればと、平成11年から活動しています。居住しながら活動しているので、皆さんの生活に密着したサポートができる点でやりがいを感じます。異変に早く気がつき対応できた時に、「ご家族の方などから感謝の言葉をいただく」と、日々の苦勞も忘れられますね。

学園都市大学「いちよう塾」の一般・公開講座

12月3日(水)に開講する「一般講座」以下の染色体から分かること」の受講生の募集を開始しました。費用は2千円。申し込みは学園都市センター、各事務所・市民センターなどで配布している申込用紙に必要事項を記入して直接、ファックスまたは郵送で11月15日(必着)までに学園都市大学事務局 〒192-0083 旭町9-1 6465621、FAX 6462663へ。

申し込み不要の公開講座も

学園都市大学「いちよう塾」で左表のとおり公開講座を開催します。会場は学園都市センター(八王子スクエアビル内)で費用は無料。申し込みは不要ですので、直接会場へお越しください。

公開講座日程表

講座名	日時	講師	定員(先着順)
K(空気)(読めない)なんてこわくない～わが子のコミュニケーション力を高めるためには	11月4日(火) 午前10時30分～正午	こども福祉研究所・大神田恵子さん	56名
まちづくりの成功方程式～コンパクトシティのすすめ	11月7日(金) 午後6時～7時30分	中央大学大学院公共政策研究科委員長・細野助博さん	216名
八王子まちづくりフォーラム～まちの「たまご」を孵化(ふか)させよう	11月8日(土) 午後1時～4時30分	杏林大学教授・田中信弘さんほか	216名
運動音痴は直るのか～子どもはみんな運動の天才ですもの	11月11日(火) 午前10時30分～正午	健康指導士・田口ゆう子さん	56名
台湾映画鑑賞会～映画の鑑賞から隣の台湾社会をのぞいてみませんか	11月15日(土) 午後1時30分～4時	杏林大学教授・小山三郎さん	216名

生涯学習センターの講座

3つの生涯学習センターで、下表の講座を開催します。

生涯学習センター (648・2231、FAX648・2151)

対象 のみ小学生のお子さんとその保護者

会場 クリエイションホール 料理講習室、第7学習室、第2学習室

申し込み 往復ハガキに講座名と住所・氏名(ふりがな。はお子さんの名前と学年・性別も)・電話番号、返信面のあて名を書いて、11月15日(必着)までに八王子市生涯学習センター(〒192 0082 東町56)へ

1歳～就学前のお子さんを は7名、 は5名(ともに抽選)お預かりします。「託児」とお子さんの名前・年齢のお書き添えを。

講座名	日時	定員	費用
アジアの料理でひとあじ違ったお正月料理	12月1日(月)午後0時30分～4時	16名(抽選)	2,200円
ペーパークラフトでクリスマスカードを作ろう	12月4・11・18日の午後2～4時(全3回)	20名(抽選)	800円
手作りお手玉ボランティアからはじめる地域デビュー	12月6日(土)午後1時30分～4時30分	20名(抽選)	300円
親子でクッキング～クリスマスケーキと料理を作ろう	12月7日(日)午前10時～午後2時	12組(抽選)	700円

生涯学習センター南大沢分館 (679・2208、FAX679・2218)

対象 のみ文字入力のできる方

会場 生涯学習センター南大沢分館

申し込み 往復ハガキに講座名と住所・氏名(ふりがな)・電話番号、返信面のあて名を書いて、11月13日(必着)までに八王子市生涯学習センター南大沢分館(〒192 0364南大沢227)へ

は1歳6か月～就学前のお子さんを10名(抽選)お預かりします。「託児」とお子さんの名前・年齢のお書き添えを。

講座名	日時	定員	費用
クリスマス・ドライフラワーリース	11月28日(金)午後1時30分～4時	15名(抽選)	2,500円
ワード入門	12月2・9・16日・来年1月6・13・20日の午前9時30分～11時30分(全6回)	10名(抽選)	2,460円

生涯学習センター川口分館 (654・8450、FAX654・8452)

対象 初心者、18～30歳で運動の苦手な方

会場 生涯学習センター川口分館

申し込み は往復ハガキに講座名と住所・氏名(ふりがな)・電話番号、返信面のあて名を書いて、は11月15日、は19日(ともに必着)までに、は電話、または直接、八王子市生涯学習センター川口分館(〒193 0801川口町3838)へ

は1～3歳のお子さんを3名(抽選)お預かりします。「託児」とお子さんの名前・年齢のお書き添えを。

講座名	日時	定員	費用
ソフト粘土でつくるまりとツバキの花飾り	12月5・12・19日の午前10時～正午(全3回)	16名(抽選)	1,600円
パソコンでオリジナルCDを作ろう	12月10日(水)午前9時30分～11時30分	10名(抽選)	330円
運動が苦手な人のためのヨガとストレッチ体操	12月13・20日の午後2時～3時30分(全2回)	10名(先着順)	無料

社会福祉意見発表大会の作文を募集

▶3月に行われた大会で発表を奮った発表者



来年3月14日に「社会福祉意見発表大会」を開催します。そこで、この大会で発表していただく作文を中学生から募集します。

対象 市内在住・在学の中学生

申し込み 児童・高齢者・障害者などへの身近な福祉・ボランティアをテーマにした作文(400字詰め原稿用紙で1,200～1,600字。日本語で濃い鉛筆で書いたもの)と氏名・学校名・学年を書いて、直接、または郵送で来年1月14日(必着)までに民生・児童委員協議会事務局(八王子市役所2階健康福祉総務課内〒192 8501、問い合わせ 620・7240、FAX628・2477)へ
市立中学校の生徒は、各中学校へ提出してください。

いちよう祭りの通行手形を販売

11月22・23日に「いちよう祭り」が開催されます。これに先がけ、今年も木製の「甲州道中通行手形」を作製。学園都市センター(八王子スクエアビル内)、浅川・長房市民センター、いちようホール、市民会館、南大沢文化会館、学園都市文化ふれあい財団コミュニティ振興課(元横山町一丁目)で販売(500円)します。

祭り当日にこの手形を持って、12か所の関所のうち6か所以上で焼き印を受けると、福引きができます。また、12か所すべてを回った方にはパーフェクト賞を差しあげます。問い合わせは、いちよう祭り祭典委員会(626・5777、FAX649・5339)へ。



乳・幼児健診

3〜4か月・1歳6か月・3歳児
健診について該当するお子さんの
保護者に健診通知を郵送しました。
通知に指定された会場で健診をお
受けください。なお、該当する方で
通知の届かない場合は、保健センタ
ー（625・9128）へご連絡を。
対象 3〜4か月児健診：平成
20年7月生まれのお子さん 1
歳6か月児健診：平成19年4月
生まれのお子さん 3歳児健診
：平成17年10月生まれのお子さん
1歳6か月児健診未受診の方は
2歳前まで、3歳児健診未受診の
方は4歳前まで受けられます。日
程は保健センターへ問い合わせを。
12月の胃がん検診
対象 市内在住で、昭和49年3月
31日までに生まれ、次に該当しない
方 6月以降に胃部X線検査を
受けた 妊娠中、またはその可能
性がある 勤務先などで受診で
きる 買または十二指腸の手術
を受けたか、現在治療中 検診
台の上で自力で姿勢を変えられな
い バリウムを使ったX線検査を

12月の胃がん検診日程表

会場	期日
元八王子事務所	4・11日
中野市民センター	4・11日
北野事務所	5・12日
由木中央市民センター	5・16日
横山事務所	9・15日
横山南市民センター	9日
大和田市民センター	10日
台町市民センター	10・15日
大横福祉センター（東側棟）	12日
由木東市民センター	16日

会場・期日ごとの定員は48名（先着順）です。

行います。以前にじんましんなどが
出た方はご遠慮ください。治療中
の病気がある方は主治医へご相談
を。 会場 期日 右表のとおり
時間 午前中 費用 500円
（70歳以上生活保護を受けている
または平成19年度市民税非課税
世帯の方は無料） 申し込み 八分
キまたは封書（1人1枚）に「胃が
ん」と希望会場名・期日第5希望
まで・住所・氏名（ふりがな）・性別・
生年月日・電話番号を書いて、11月
10日（必着）までに八王子市役所地
域医療推進課（〒192 8501
620・7428）へ 申込結果
は11月25日ごろ郵送します。今年
度、最後の募集です。
麻しん風しん混合予防接種
4月に第3期（中学1年生に相
当する年齢の方）、第4期（高校3
年生に相当する年齢の方）の予防
接種が追加されました。無料で接
種できるのは、来年3月31日までで
す。対象となる方で接種を受けて
いない方は、早めに接種をお受けく
ださい。
なお、市立中学校に通っている生
徒の第3期接種は、学校で集団接

種を行っていましたが、10月で終了
しました。接種を受けていない方は
個別接種協力医療機関で接種を
お受けください。問い合わせは保
健センター（625・9128）へ
結核（BCG）予防接種
対象となる平成20年8月生ま
れのお子さんの保護者には、今月
上旬までに予防接種と日程表を郵送
しますので、会場で接種をお受け
ください。予約票などが届かない場
合は、保健センター（625・91
28）へご連絡を。
歯の健康相談
対象 市内在住で40歳以上の方
内容 歯ぐきからの出血予防、歯
磨きの方法など（健診や治療は行
いません） 日時 11月12日（水）午
前9〜11時 会場 保健センター
（平岡町） 費用 無料 申し込
み 11月4日から電話で保健セン
ター（625・9128）
むし歯予防教室
対象 生後5か月〜4歳未満のお
子さんとその保護者 日時 11月
13日（木）午前10〜11時 会場 保
健センター（平岡町） 625・91
28） 費用 無料 申し込み 〃

歯周疾患検診対象年齢表

区分	生年月日
40歳	昭和43年4月1日～44年3月31日
45歳	昭和38年4月1日～39年3月31日
50歳	昭和33年4月1日～34年3月31日
55歳	昭和28年4月1日～29年3月31日
60歳	昭和23年4月1日～24年3月31日
65歳	昭和18年4月1日～19年3月31日
70歳	昭和13年4月1日～14年3月31日
71歳以上	昭和13年3月31日以前

不要、直接会場へ
からだエックで健康管理
対象 市内在住で20歳以上の方
内容 血圧や腹囲・体脂肪・体年
齢測定など 日時 11月10日（月）
午後1時30分〜4時 会場 保
健センター（平岡町） 定員 20名
（先着順） 費用 無料 申し込
み 11月4日から電話で保健セン
ター（625・9128）
12月の歯周疾患検診
対象 市内在住で4月〜来年3月
に40・45・50・55・60・65・70歳になる
または71歳以上で市の検診を一度
も受診していない方（左表参照。勤
務先などで受診できる方を除く）
内容 歯と歯ぐきの検査・治療は
行いません 期間 12月中（歯科
医院の休診日を除く） 会場 市
指定の歯科医院 費用 500円
（70歳以上生活保護を受けている
または平成19年度市民税非課税
世帯の方は無料） 申し込み 八分
キまたは封書（1人1枚）に「歯周
」と住所・氏名（ふりがな）・生年月日・
電話番号を書いて、11月14日（必着）
までに八王子市役所地域医療推進
課（〒192 8501 620・7428）
へ 申込結果は11月25日ごろ郵送し
ます。今年度、最後の募集です。
マタニティ・フェスタ
内容 産婦人科医による講話、三
三コンサート、妊婦体験など 日時
11月25日（火）午後1時〜4時30
分 会場 中央図書館 費用 〃
無料 申し込み 不要、直接会場
へ 問い合わせ 保健センター（
625・9128）
保健・栄養相談「若い時から生
活習慣改善を」
対象 市内在住で血糖値・中性脂
肪など健診結果が気になる方（特
定保健指導が必要と判定された
方を除く） 内容 保健師などに
よる個別相談 期日 会場 11月
5・17日：東浅川保健福祉センター、
10・28日：保健センター（平岡町）
時間 午後1時30分〜4時 費用
〃無料 申し込み 11月4日から
電話で保健センター（625・9
128）
レタイス口腔（こうく）ケア教室
対象 市内在住で40〜64歳の女性
内容 歯科衛生士による口のの中
の病気の予防、栄養士による食事
の話 日時 11月28日（金）午前10
時〜11時30分 会場 保健センタ
ー（平岡町） 定員 20名（先着順）

費用〓無料 申し込み〓11月4日
から電話で保健センター(625・9128)

あかちゃん訪問(4か月までの乳児訪問)

市は皆さんに安心して育児をしていただくこと、赤ちゃん生後4か月までの乳児がいるご家庭を訪問しています。市の保健師や訪問指導員が発育や授乳方法について相談をお受けするほか、地域の子育て情報などもお知らせします。お母さん産婦(自身の体調や、心配に思うことなども気軽に)相談を。

なお母子手帳と一緒にお渡する「出生連絡カード」は、赤ちゃんが生まれたら、郵送で保健センター(625・9128)へお早めに提出していただき「ホームページ」でも可。また、妊娠中の方には希望により妊婦訪問も行っています。

講演会「高齢期のうつとメンタルヘルス」

対象〓市内在住で65歳以上の方とその家族 日時〓11月15日(土)午後2時~3時30分 会場〓東浅川保健福祉センター 定員〓50名 (先着順) 費用〓無料 申し込み〓11月2日から電話で東浅川保健福祉センター(667・1331) 講演会「病気の受容とサポートについて考える」

対象〓市内在住の神経系難病で療養中の方とその家族、在宅療養の支援機関の関係者 日時〓11月18日(火)午後2時~4時 会場〓保

健所 定員〓50名(先着順。は1機関につき1名) 費用〓無料 申し込み〓11月4日から電話で保健所(645・5111)

保健福祉センターの健康相談

対象〓市内在住で65歳以上の方介護保険認定者を除く) 内容〓理学療法士による個別相談 期日〓会場〓11月11・25日:南大沢保健福祉センター、13・27日:東浅川保健福祉センター 時間〓午後1時15分~4時10分、午前9時~11時30分 定員〓各5名(先着順) 費用〓無料 申し込み〓は電話で南大沢保健福祉センター(679・2205)、は11月2日から電話で東浅川保健福祉センター(667・1331)

保健福祉センターの講座

高齢者に多い耳の症状と対処法 日時〓11月26日(水)午後1時30分~3時15分 会場〓南大沢保健福祉センター 定員〓40名 (先着順)

フットケア(足指の手入れ)体験

日時〓11月27日(木)午後1時30分~3時 会場〓東浅川保健福祉センター 定員〓50名(先着順)

対象〓市内在住で65歳以上の方介護保険認定者を除く) 費用〓無料 申し込み〓は電話で南大沢保健福祉センター(679・2205)、は11月2日から電話で東浅川保健福祉センター(667・1331)

国民年金の受給手続きは忘れずに

国民年金に加入し、保険料を納めている方は、次の年金などを受給することができます。問い合わせは国民健康保険年金課(620・7238、FAX620・7418)へ。

老齢基礎年金

国民年金に加入し、最低25年以上の保険料納付済期間がある方が原則として65歳から受けられます。納付済期間には次の期間も含まれます。

- ▶国民年金保険料免除期間
- ▶厚生年金・共済組合加入期間
- ▶任意加入期間の内、加入しなかった期間(カラ期間)

障害基礎年金

国民年金加入者、またはやめた後でも65歳までに初診日のある病気やケガのために、国民年金障害認定基準の1・2級に該当した方が受けられます。障害基礎年金を受けるには、初診日の前前月を基準にした保険料納付や免除期間の合計が加入期

間の3分の2以上あることが必要です。ただし、平成28年3月までは、直近の1年間に未納がなければ受けられます。また、20歳前に初診日のある方も、一定の所得基準を満たせば20歳から受けられます。

遺族基礎年金

国民年金加入者、またはやめた後でも老齢基礎年金を受ける資格のある方が、年金を受けずに死亡した場合に、その方の「子のある妻」、または「子」が受けられます。子とは、18歳到達年度末の末日までの間にある、または20歳未満で一定の障害の状態にあるお子さんです。なお、納付状況や所得によって受けられない場合があります。

寡婦年金

10年以上の婚姻期間がある夫婦で、保険料納付済期間と免除期間との合計が25年以上である夫が年金を受けずに死亡し

た場合には、妻が60歳から65歳までの間、受けられます。なお、所得について一定の制限があります。

死亡一時金

国民年金の保険料を3年以上納めた第1号被保険者(自営業者・学生など)が、年金を受けずに死亡し、遺族基礎年金の支給にも該当しない場合、保険料納付済期間に応じて遺族が受けられます。なお、死亡一時金と寡婦年金の両方に受給資格がある場合は、どちらか1つを選択します。

特別障害給付金

年金ではありませんが、国民年金の任意加入対象者である期間に国民年金に加入していない方で、その期間中に初診日のある病気やケガのために、国民年金障害認定基準の1・2級に該当した場合、一定の所得基準を満たせば受けられます。



市からの
お知らせ

募集

男女共同参画センターの囁託
員(相談員)

対象「心理カウンセラー、または女性相談対応の経験がある方など」

任用期間「12月～来年3月(週30時間。土曜日、祝・休日勤務あり)」

募集人員「1名(選考) 報酬「月額20万6千400円 申し込み「履歴書と、男女共同参画センターにおける相談事業の役割」についての論文(800字以内)を持つ」

て11月12日(必着)までに直接、または郵送で八王子市男女共同参画センター(〒192 0082 東町5

6 648・2230)

都営住宅の入居者

募集内容「一般募集住宅(家族・単身者向け)、定期使用住宅(若年ファミリー・多子世帯向け)、若年ファミリー向け住宅 募集案内の配布

「11月4～13日に市役所6階住宅対策課、各事務所市の4つの図書館と北野分室、市住宅・都市整備公社(大和田町五丁目)、都住宅供給公社八王子窓口センター(横山

町)で 申し込み「申込書に必要事項を記入して11月17日(必着)までに所定の封筒で郵送 問い合わせ「住宅対策課」 620・7260」 または都住宅供給公社募集センター(0570・010810)へ

児童福祉週間の標語

市は来年5月の「児童福祉週間」の標語を募集します。標語は児童福祉の理念の普及啓発を図るため、子どもたちを応援するものや、未来に向けての子どもたちからのメッセージをテーマにしたもの。申し込みはハガキ、またはEメールに「児童福祉週間標語」と標語(1人1点まで)、住所・氏名・年齢・電話番号を書いて12月1日(必着)までに八王子市役所子どもしあわせ課(〒192 8501、620・7391、Eメール:b082600@city.hachioji.tokyo.jp)へ。なお採用された標語の権利は市に帰属します。

学生バンドコンテストの出場者対象「市内の大学・短大・高専・専門学校または明星・法政・東京家政学院大学、サレジオ高専に在学している9名以下のグループ 日時「来年1月17日(土)午前9時～午後6時 会場「学園都市センター(八王子スクエアビル内) 定員「10組(選考) 費用「無料 申し込み「各学校学園都市センターで配布している申込用紙に必要事項を記入して演奏を録音したMD、またはCDを持って11月30日消印有効)までに直接、または郵送で学

園都市文化ふれあい財団(〒192 0083 旭町9 1八王子スクエアビル内 646・5740) あつたかホール環境写真コンテストの作品

対象「市内在住の方 テーマ「八王子の紅葉 規格「A3判まで 申し込み「作品1人2点までの裏に作品名と撮影した場所、住所・氏名・電話番号を書いて12月14日(必着)までに直接、または郵送で八王子市あつたかホール(〒192 0906 北野町5963 656・4126) 作品の権利は市に帰属し、返却はしません。

自然体験講座

対象「市内在住・在勤・在学の方 内容・期日「下表のとおり 定員「各50名(東部地区は40名。いずれも先着順) 費用「無料 申し込み「自然体験」と地区名、住所・氏名・参加人数・電話番号を書いて11月4日から各実施日の10日前までに電話、ハガキ、ファックスまたはEメールで八王子市役所環境政策課(〒192 8501 620・7384 FAX 626・4416、Eメール:b110400@city.hachioji.tokyo.jp) 市のホームページからも申し込み

自然体験講座一覧

地区名 期日 内容

東部 11月16日(日) 秋の植物を観察しながら多摩丘陵を散策

北部 11月23日(祝) 道の駅八王子滝山から滝山城跡まで谷地川沿いを散策

西部 11月29日(土) 八王子城跡で歴史について学び、周辺を散策

東南部 来年3月8日(日) 片倉城跡とその周辺の自然と歴史を訪ねる

アクティブ市民塾「北原脳神経外科病院での地域通貨に学ぶ」

内容「病院内のボランティア活動や地域通貨の紹介 日時「11月16

がでます。

秋の火災予防運動 「備えよう 防火の心と 住警器」

11月9日から15日まで「秋の火災予防運動」です。期間中は「備えよう 防火の心と 住警器(住宅用火災警報器)」をスローガンに、消防署員や消防団員が市内を巡回し、防火対策を呼びかけます。また、市と八王子消防署では、期間中に次の催しを実施します。

山火事・山の事故防止キャンペーン

日時 11月8日(土) 午前9時～11時30分
会場 高尾山、高尾登山電鉄(ケーブルカー) 清滝駅周辺

ファイヤーフェスティバル

内容 救助演習、防火パレード、消防団音楽隊による演奏会など

日時 11月9日(日) 午前11時～午後2時50分
会場 マルベリーブリッジ、横山町公園、中町公園、西放射線ユーロードなど

住宅用火災警報器の設置はお早めに

煙や熱を感知して警報音や音声で火災の発生を知らせる火災警報器。住宅火災における被害を最小限に抑えるには、大変有効です。平成22年3月までにすべての住宅の居室・階段・台所に火災警報器を設置することが義務づけられています。まだ取り付けていない方は、お早めに設置を。

問い合わせ 防災課(620・7208、FAX621・1298) または八王子消防署(625・0119、FAX625・2856)へ

講座・教室

在宅介護技術講座

対象「市内在住・在勤・在学の方

自然体験講座

アクティブ市民塾「北原脳神経外科病院での地域通貨に学ぶ」

日(日)午前10時30分、12時30分
会場「北原脳神経外科病院大和田町丁目」 定員「30名(先着順)」
費用「無料」 申し込み「電話で市民活動支援センター」(646・1577)

親子で学ぼう「人形を使った税金の話」

対象「未就学のお子さんとその保護者」 日時「11月8日(土)午後2時～3時」 会場「地域子ども家庭支援センター館(たて)」(661・0072) 費用「無料」 申し込み「不要、直接会場へ」

団塊世代の健康教室
知って納得、動いてるキリ糖尿
病予防
日時「11月25日(火)午後1時30分～3時30分」 費用「無料」
食べて実践 血糖値にやさしい食事

日時「12月1日(月)午後1時～3時」 費用「5000円」
対象「市内在住で50～69歳の男性」
会場「市役所職員会館」 定員「各30名(先着順)」 申し込み「11月4日から電話で保健センター」(625・9128)

大横福祉センターの教室
バンスタンプ運動

対象「市内在住で65歳以上の足腰が弱く、つまずきやすい方」
介護保険認定者を除く
内容「ストレッチ、転倒予防体操など」
期日「12月2日～来年3月10日の火曜日(全10回)」
体力アップ運動

対象「市内在住で65歳以上の体力に自信がない方(介護保険認定者を除く)」
内容「ストレッチ、筋力強化体操など」
期日「12月11日、来年3月12日の木曜日」

月11日、来年3月12日の木曜日(全10回)
時間「午後1時15分～3時30分」
会場「大横福祉センター」 定員「各10名(抽選)」 費用「無料」
申し込み「往復ハガキ(1人1教室)に教室名と住所・氏名(ふりがな)・年齢・生年月日・電話番号・返信面のおて名を書いて11月10日(必着)までに大横福祉センター(〒192 0062 大横町1135 625・6501)」

版画教室、彫らずに楽しむ木板リトグラフ

対象「中学生以上の方」 日時「12月7日(日)午前10時～午後4時30分」 会場「いちようホール」 定員「20名(抽選)」 費用「5000円」
申し込み「往復ハガキ(1枚2名まで)に、版画」と住所・氏名・年齢・電話番号・返信面のおて名を書いて11月20日(消印有効)までに八王子市美術館(〒192 0071 八日町8-1 621・6777)」

尺八ワークショップ
対象「初心者、多少経験のある方」 日時「来年1月18・25日、2月1・8・15日の午前10時～11時30分、午後1時～2時30分(全5回)」 会場「南大沢文化会館」 定員「各15名(先着順)」 費用「4500円」
申し込み「往復ハガキまたはラックスで、尺八」と希望番号・住所・氏名・年齢・電話番号・往復ハガキは返信面のおて名も書いて、八王子市学園都市文化ふれあい財団(〒192 0066 本町24-1

621・3005、FAX621・3011)
木の实を使ったリース教室
日時「11月22・23日の午前9時30分～正午、午後0時30分～3時」
会場「道の駅八王子滝山」 定員「各15名(先着順)」 費用「千円」
申し込み「電話で道の駅八王子滝山」(696・1201)

催し
児童虐待防止月間
11月は、児童虐待防止月間。期間中はポスター掲示やパンフレットの配布などの取り組みを行い、虐待防止を呼びかけていきます。また、地域でどのような虐待予防に取り組んでいるかなどの講演会やパネルディスカッションを行います。

日時「11月14日(金)午後1時30分～4時」 会場「教育センター」 定員「200名(先着順)」 費用「無料」
申し込み「不要、直接会場へ」
お問い合わせ「子ども家庭支援センター」(656・8225)、または八王子児童相談所(624・1141)

日から電話で学園都市文化課(620・7409) 当日は英語中国語、韓国・朝鮮語の通訳が同行します。
長池里山クラブ「脱穀」
日時「11月8日(土)午前10時～午後3時」 会場「長池公園」 費用「2000円(小学生、高校生は1000円、未就学児は無料)」
持ち物「軍手、長靴、マスク、弁当、椀など」
申し込み「不要、直接会場へ」
お問い合わせ「長池公園自然館」(678・4616)

生涯学習センターの映画会
作品「日時」「我輩は猫である」
11月15日(土)午前10時～正午、午後2時～4時、米百俵」
22日(土)午前10時～11時40分、午後2時～3時40分
会場「クリエイティブホール視聴覚室」 定員「各72名(先着順)」
費用「無料」
申し込み「不要、直接会場へ」
お問い合わせ「生涯学習センター」(648・2231)

ふれいばっく川口
作品「イヨマンテ」
熊おくり」
日時「11月15日(土)午前10時～11時45分、午後2時～3時45分」
会場「生涯学習センター川口分館」
定員「各70名(先着順)」
費用「無料」
申し込み「不要、直接会場へ」
歳末たすけあいバザー
日時「11月3日(祝)午前9時～正午」
会場「八王子繊維貿易館八幡町」
お問い合わせ「社会福祉協議会」(620・7338)



市役所で行われたまちなかコンサート

まちなかコンサートを開催

市内各所でチェロを中心としたコンサートを開催しています。今後の日程は下表のとおりです。問い合わせは学園都市文化課(620・7409、FAX626・0253)または同実行委員会(631・0705、FAX631・1205)へ。

まちなかコンサート日程表

開演日時	会場
11月15日(土)午後2時～	八王子医療センター(館町)
11月21日(金)午後0時20分～0時50分	市役所2階市民ロビー
12月21日(日)午前11時～11時45分、午後1時30分～2時15分	道の駅八王子滝山
12月27日(土)午後1時～1時30分、午後3時～3時30分	アクロスモール八王子みなみ野(みなみ野一丁目)

ドライバー教室

日時 11月7日(金)午後3～4時
会場 市民会館



催し

夢美術館ギャラリートーキョー
 内容「特別展 日本陶磁の精華」
 出光美術館所蔵品展の解説
 日時 11月15日(土)午後3時～4時
 会場 夢美術館(621-6777)
 費用 無料(観覧料は必要)
 申し込み 不要、直接会場へ
 いちようホールの催し
 藤原道山(尺八)&近藤嘉宏(ピアノ)コンサート
 開演日時 来年2月6日(金)午後7時 費用 3千円(全席指定)
 北村さおり(ソプラノ)リサイタル
 開演日時 来年2月14日(土)午後2時 費用 2千円(全席自由)

対象 小学生以上の方 会場 いちようホール チケット発売 11月14日、13日の午前10時から
 いちようホール 市民会館、南大沢文化会館、学園都市センターで
 電話予約 チケット発売日の午後1時から いちようホール 621-3005

恩方老人憩の家の文化祭
 内容 書道・手芸などの展示やカラオケ・民謡などの発表 日時 11月14・15日の午前9時～午後4時
 会場 恩方老人憩の家 651-3961
 たまかんフェスタ
 内容 大声コンテスト、大道芸、出

店など 日時 11月2日(日)午前10時～午後3時 会場 多摩コタウン環境組合(多摩市) 費用 無料
 申し込み 不要、直接会場へ
 問い合わせ 多摩コタウン環境組合(042-374-6331)
 ぐらしの見直し展の開催時期などを変更
 毎年11月に開催している「ぐらしの見直し展」は、来年2月21・22日に学園都市センター(八王子スタジアム内)で開催します。問い合わせは消費者センター(625-2155)へ。



スポーツ

健康体操教室
 皆さんが用意した会場へ指導員が直接伺ってストレッチ、または初心者向けのエアロビクスの指導を行います。
 対象 市内在住・在勤で18歳以上の方が毎回10名以上参加できるグループ(初めてのグループを優先)
 期間 来年1～3月の月・火・木曜日(全8回) 時間 午前10～11時(午後3～4時)(木曜日は午後のみ)
 定員 5団体(抽選) 費用 無料(会場費などは各自で負担)
 申込用紙の配布 市役所8階ふろし振興課各市民センター・事務所、体育館・生涯学習センター、市民球場事務所、いちようホール、あつたかホール、長房ふれあい館、恩方・上川農村環境改善センターで 申し込み

み 申込用紙に必要事項を記入して11月17日(必着)までに郵送または直接八王子市役所スポーツ振興課(192-8501 620-7335)へ
 平成21年度の運動施設大会利用の申し込み
 来年4月から平成22年3月までに各種大会などで屋外運動施設の利用を希望する団体は、各施設を管理する事務所へ配布する要望書に必要事項を記入して、12月15日までに直接、次の提出先へ。
 富士森公園内(市民体育館を除く)・榎田川町(滝方原運動場の各施設) 北野・高倉公園(野球場、西寺方グラウンド) 市民球場

救急診療

救急相談センター(一日中)
 救急車を呼ぶべきか迷ったらご相談を。医療機関の案内や応急手当の助言などを行います。
 携帯電話・PHS・プッシュ回線の電話からは... #7119
 ダイヤル回線の電話からは... 042 521 2323

救急病院の案内(一日中)
 救急テレフォンサービス 042 521 2323
 八王子消防署 625 0119
 東京都保健医療情報センター 03 5272 0303

夜間救急診療
 内科・小児科 毎日の午後8～11時
 夜間救急診療所(保健センター1階) 625 9910
 平岡町18-3

小児休日・全夜間救急医療
 偶数日... 八王子医療センター 665 5611
 館町1163
 奇数日... 東海大学八王子病院 639 1111
 石川町1838

休日産婦人科当番医
 午前9時～午後5時
 米山産婦人科病院
 新町2-12
 642 5225

医療・健康心配ごと電話相談
 毎日の午後8時～10時30分
 夜間救急診療所 622 9910
 偶数日(全夜間と休日)
 八王子医療センター 665 5611
 奇数日(全夜間と休日)
 東海大学八王子病院 639 1111

休日歯科応急診療
 午前9時～午後4時
 保健センター2階 平岡町18-3 625 9128

休日救急診療の眼科

3日(午前9時～午後5時)
 大熊眼科医院
 千代町2-19-15長塚ビル3階 667 3477

休日救急診療の内科・外科・小児科

3日(午前9時～午後5時)

小松整形外科 大和田町5-30-28 642 4017	石井循環器内科クリニック 散田町5-11マンションフィール1階 668 1577
式番街メディカルクリニック 上柚木3-6-1(内) 670 7288	京王八王子クリニック 明神町4-7-14 八王子ONビル2階 645 7878

2日(午前9時～午後5時)

永生クリニック 榎田町588-17 661 7780	東京天使病院 上巻分方町50-1 651 5331
東中野診療所 東中野526-1 674 1660	田中内科医院 明神町2-11-1 645 6144

榎原斎場で葬儀セミナー

多くの方に申し込みいただいた葬儀セミナー。受講できなかった方のために、前回の内容を基本としながら、特に関心の高い「葬儀スタイルと費用」をテーマに開催します。葬儀は高価な買い物です。ぜひ、一緒に考えてみませんか。

日時 11月20日(木)の午後1~3時
会場 榎原斎場
講師 葬儀を考えるNPO東京・高橋進さん
定員 100名(先着順)
費用 無料
申し込み 電話で榎原斎場(620・3101、FAX620・3102)へ
当日は施設の見学もできます。

務所(台町22 622・6720)

上柚木公園内の各施設：上柚木公園陸上競技場事務所(上柚木2401 675・0227)

大塚公園内の各施設 大平・久保山・内裏谷戸・別所・殿入中央

松木公園テニスコート：松木公園管理事務所(別所1 562 674・0676)

11月の市民体育館の一般利用時間変更

卓球：3日(祝)午後7時~9時30分

11月の市民体育館の一般利用中止

ストレッチ・エアロビクス・ネオテラス

ミニテラス：3日、24日

運動施設の冬期使用中止

冬期・整備のため、次の運動施設は利用できません。

野球場・ソフトボール場：来年1月1日~3月19日 滝方原テニ

スコート(クレーコート)：来年1月3日

甲の原体育館会議室の利用中止

甲の原体育館 627・3300

の会議室は工事のため、11月17日から12月28日まで利用できません。

来年1月の運動施設の一般利用中止

テニスコート：富士森：1} 3日の夜間 殿入中央：11日

サッカー場：滝方原：10} 12・18・24日 桐田少年：4・18日、16・23・30日の午前9時30分~午後1時40分

その他の

生活環境影響調査書の縦覧

市は、戸吹町のこみ最終処分場の跡地に運動公園を整備します。

そこで、処分場の変更による影響

を調査した生活環境影響調査書の縦覧を行います。また、この内容について市に、生活環境の保全上の意見を提出することができます。

縦覧期間：11月12日~12月11日

時間：午前9時30分~午後4時30分

縦覧場所：意見書の配布：市役所3階環境政策課

戸吹清掃工場 意見書の提出：意見書に必要事項を記入して、12月26日までに直接、市役所3階環境政策課(620・7384)または戸吹清掃工場(696・7083)

まちづくり交付金事後評価原案の公表

市は、平成16年度に国が創設した、まちづくり交付金を活用して

5地区に都市再生整備計画を策定し事業を実施しています。このうちの2地区は本年度に事業が完了するので、事後評価原案を公表

します。事後評価原案は、市役所6階都市計画室市のホームページでご覧になれます。また、この内容について意見を提出することができます。寄せられた意見は評価委員会に提出します。

地区名：八王子広域拠点形成地区

高尾駅周辺地区 公表期間：11月5日から12月10日まで 問い合わせ：都市計画室(620・7258)

国民健康保険加入者に医療費の額を通知

市は毎年、国民健康保険加入者に医療費の額をお知らせしています。今回の対象は、今年7・8月に受診

した各医療機関などから定額を超える医療費の請求があった方です。

通知は今月中旬ごろ各世帯へ郵送します。問い合わせは国民健康保険年金課(620・7235)へ。

木造住宅の耐震診断と建築に関する無料相談会

日時：11月10日(月)午前9時~正午 会場：市役所5階501会議室 定員：16名(先着順) 費用：無料 申し込み：11月4日から電話で建築指導課(620・7264) 耐震診断をご希望の方は、設計図面をお持ちください。

市立保育園の緊急保育のご利用

保護者の入院などで家庭での保育が緊急に困難となるお子さんをお預かりします。申込方法など詳しくは子育て支援課(620・7248)までお問い合わせください。対象：市内在住の4月1日現在で1歳利用月中に1歳6か月にな

休日救急診療の内科・外科・小児科

9日(午前9時~午後5時)

松岡整形外科クリニック (外) 南大沢2 27 フレスコ南大沢4階 670 7069 内裏橋

赤上消化器内科医院 (内) 平岡町6 1 622 0403

はざま中山クリニック (外) 東浅川町709 1 新都市はざまビル1階 668 3500

小島内科医院 (内) 暁町1 22 5 625 5936 八王子インターチェンジ 交差

場合も可)就学前のお子さん日時：月~金曜日の午前7時30分~午後6時30分で保育が必要な時間 実施保育園：千人・みなみ野・元八王子保育園 定員：各園1名(先着順) 費用：2週間2万円(最長4週間4万円) 青少年健全育成キャンペーン 11月は、全国青少年健全育成強調月間です。青少年の健全な育成環境を守り、犯罪や非行の防止を呼び掛けるため、市内各所で広報車による広報活動や駅頭での啓発資料の配布などを行います。問い合わせは児童青少年課(620・7435)へ。

「夕焼小焼」のチャイムの放送時間を午後4時に変更 防災行政無線の機能点検のため、毎日午後5時1分に行なっている「夕焼小焼」のチャイムの放送時間を11月1日から来年2月28日まで午後4時に変更します。問い合わせは防災課(620・7207)へ。

◆その他

きこえとことばの相談
 対象：来年少4月に小学校入学予定で、きこえや発音、きこ音の繰り返しや引き伸ばし(つまりなど)ことばの発達などに心配のあるお子さんとその保護者 日時：12月10～12・15・18日の午前9時～正午 会場：第4・第6・柏木小のきこえとことばの教室 費用：無料 申し込み：11月28日までに直接、就学予定校へ 問い合わせ：第4小きこえとことばの教室 (FAX 644・9595)

不要入れ歯回収事業にご協力を
 社会福祉協議会が、7月から開始した不要入れ歯回収・寄付事業、多くの皆さんからご協力をいただきました。8月6日までに集まった入れ歯に含まれる貴金属を売却した結果、5万4千円が社会福祉協議会の福祉資金となりました。今後もし引き続きご協力をお願いします。回収方法など、詳しくは社会福祉協議会 (620・7338) までお問い合わせください。

郷土資料館で図書販売
 郷土資料館 (622・8939)
 郷土資料館の臨時休館
 郷土資料館 (622・8939)
 郷土資料館 (622・8939)
 は館内整理のため、11月13・14日は休館します。

**コンニャク入りゼリーの事故が多発
 お子さんや高齢者はご注意を**

お子さんや高齢者が、ミニカップタイプなどのコンニャク入りゼリーをのどに詰まらせ、亡くなる事故が多発しています。お子さんや高齢者は、食べないようにしてください。また、児童福祉施設や介護保険施設などの関係団体の皆さんも提供しないようにご注意を。問い合わせは消費者センター(625・2155、FAX625・5596)へ。

図書館の臨時休館
 市の4つの図書館と北野分室は、コンピューター点検などのため、11月10日(月)は休館します。問い合わせは中央図書館 (664・4321) へ。

また、南大沢図書館 (679・2201) は図書などの点検のため、引き続き19日水まで休館します。休館中の図書の返却は、ブックポストのご利用を。ただし、CDやビデオ・DVDは壊れやすいので、ほかの3つの図書館と北野分室または20日以降に直接カウンターへお返しください。

11月の相談 下記以外の相談先のご案内はこちらへ 月～金曜日の午前8時30分～午後5時 印は祝・休日を除く

相談名	日時	会場・問い合わせ	相談名	日時	会場・問い合わせ
健康・栄養・歯	月～金曜日の午前9時～11時30分	保健センター 625・9128 栄養の予約は電話で	消費者	月～金曜日の午前9時～午後4時	消費者センター 625・2621
女性福祉	月～金曜日の午前9時～正午、午後1～4時	市役所生活福祉課 620・7370 予約は電話で	人権	10日午後1～3時	市役所総務課 620・7201 予約は電話で
女性のための相談	木曜日の午後1～4時	クリエイトホール8階 男女共同参画センター 648・2234 予約は電話で	母子家庭	月～金曜日の午前9時～正午、午後1～4時	市役所子育て支援課 620・7362 予約は電話で
	21日午前9時30分～11時30分	同センターでは、女性を対象とした一般的な相談もお受けしています (月～土曜日の午前9時～午後7時、4日は5時まで)		午前9時～午後7時(日曜日、祝・休日は5時まで。第1火曜日を除く)	クリエイトホール1階 子ども家庭支援センター 656・8225
法律	水・土曜日の午前9時～正午、10・13日の午後5～8時	予約は月曜日(祝・休日の場合は前週の金曜日)の午前9時30分～、各先着6名 電話で市役所暮らしの安全安心課 620・7227へ (7・21日の午後1時30分～4時30分は南大沢事務所)	子ども家庭総合	月～土曜日の午前9時～午後5時	地域子ども家庭支援センター館(たて) 661・0072 石川 648・0040 みなみ野 635・4152 南大沢 678・3100 元八王子 624・8300
司法書士法律	12日午後4時30分～7時		心の相談室	火・木・金曜日の午前10時～午後3時 (25日を除く)	大和田市民センター 645・5995 面談の予約は電話で
不動産	4・18・25日の午後1時～3時30分		総合教育相談室	月～金曜日の午前8時30分～午後5時	教育センター 664・6949
登記	11日午後1時～3時30分		こども電話相談	月～金曜日の午前8時30分～午後5時	教育センター 664・3665(子ども専用)
税金	5日午後1時～3時30分		HIVに関する相談・抗体検査	水曜日の午後1時30分～4時30分	保健所 645・5111
相続・遺言等暮らしの手続	12・19・26日の午後1時～3時30分	予約(行政は不要)は当日午前9時30分～、各先着5名 電話で市役所暮らしの安全安心課 620・7227へ	保健福祉	午前9時～午後4時 (第2月曜日を除く)	東浅川保健福祉センター 667・1331、FAX667・7829 予約は電話、またはファックスで
年金・雇用保険労働条件	20日午後1時～3時30分		健康	11日午後1時30分～3時	南大沢保健福祉センター 679・2205、FAX679・2214 予約は電話、またはファックスで
交通事故	6・13・27日の午後1時20分～4時30分		保健福祉	月～土曜日の午前9時～午後4時	南大沢保健福祉センター 679・2205、FAX679・2214 予約は電話、またはファックスで
行政	10日午後1～3時		健康	18日午後1時30分～3時	大横福祉センター 625・6501、FAX627・5927 予約は電話、またはファックスで
団塊世代等の地域参加	月～金曜日の午前8時30分～午後5時30分	市役所協働推進課(支援デスク) 627・0802	健康	6・28日の午後1時30分～3時 (60歳以上の方)	
外国人生活	午後1～5時	八王子スクエアビル11階 国際交流コーナー 642・7091			
	27日午後1～4時	市役所暮らしの安全安心課 620・7227			



官公署・市民団体のお知らせ

この欄は、官公署や市民の皆さんのコミュニティ活動の催しなどを紹介しています。内容の確認などは直接、各団体へ。政治・宗教・営利行為に関するものは掲載しません。掲載の申し込みは市役所5階、クリエイティブホール1階、各市民センターなどにある申込用紙に書いて、掲載希望号の35日前まで(会員登録は掲載希望号の指定はできません)に、八王子市役所5階広聴広報室(広報担当 X 〒192 8501 620・7228、FAX626・3858)へ。なお先着順で掲載し、掲載する方のみ連絡します。【対】=対象、【内】=内容、【期】=期日、【時】=時間、【日】=日時、【集】=集合、【会】=会場、【定】=定員、【費】=費用(記載なしは無料)、【申】=申し込み(ハガキの場合は申し込み内容と、住所・氏名・電話番号などの必要事項の記載を)、【問】=問い合わせ

官公署など

都の最低賃金が改正に 都の最低賃金は、10月19日から時間額766円になりました。【問】東京労働局賃金課 03・3512・1614

政府管掌健康保険の給付などの事務が全国健康保険協会へ 会社員の方が加入している政府管掌健康保険の給付などにかかる事務が、10月より全国健康保険協会に移管されました。【問】全国健康保険協会 03・5759・8025

不動産街頭無料相談会 【日】11月16日午前10時～午後4時 【会】学園都市センター(八王子スクエアビル内) 【問】全日本不動産協会 623・7357

無料税務相談会 【日】11月16日午前10時～午後4時 【会】三崎町公園 【問】東京税理士会 644・0131

子育てサポーター養成講習 【対】都内在住で55歳以上の方 【日】12月5・9～12・16～19日の午前9時30分～午後4時30分など 【会】市民会館 【申込期限】11月14日 【問】東京しごと財団

講座「認知症になっても安心して暮らしたい」 【日】11月15日午後1時30分～4時 【会】北野市民センター 【定】先着100名 【問】八王子社会福祉士会

西洋絵画鑑賞の基礎講座 【日】11月27日、12月4・8日の午後1時30分～3時30分 【会】八王子勤労者福祉会館(八幡町) 【定】先着20名 【費】3,000円 【申】電話で八王子勤労者福祉会館 628・4909

南大沢学園特別支援学校の学園祭 【日】11月29・30日の午前9時30分～午後2時20分 【会・問】同校(南大沢五丁目) 675・6075

税務署の相談の受付方法が変更 税務署・税務相談室による電話での一般相談は11月4日から、「電話相談センター」で受け付けます。【問】八王子税務署 622・6291

市民団体など

関連団体の催し

市民センターまつりなど 内容・時間など、詳しくは各センターまでお問い合わせください。【期・会】▶11月8・9日...北野市民センター 643・0440、石川市民センター 642・0220、中野市民センター 627・6221 ▶11月15・16日...横山南市民センター 666・0031

看護職の復職支援研修 【期】12月1日、1～5日、1～5・8～9日 【時】午前9時30分～午後4時 【定】10名、各6名(いずれも先着順) 【会・問】永生病院(桐田町) 661・4172

障害者の権利セミナー 【日】11月9日午後1時30分～4時30分 【会】八王子労政会館(明神町三丁目) 【定】先着100名 【申】電話でヒューマンケア協会

ボウリング教室 【対】初心者 【日】11月4・11・18・25日、12月2・9日の午後1時30分～3時30分 【会】高尾スターレーン(東浅川町) 【定】先着30名 【費】5,000円 【申】電話でボウリング連盟

着付け教室3か月コース 【対】初心者 【日】11月8日～来年1月31日の土曜日の午前10時～11時30分 【会】レク協(明神町四丁目) 【定】先着10名 【費】1か月5,250円 【申】電話でレク協 656・0901

いちよう祭りクラシックカーパレードのスタッフ説明会 【対】普通自動車免許をお持ちの方 【日】11月8日午後2時～3時30分 【会】学園都市文化ふれあい財団コミュニティ振興課(元横山町一丁目) 【申込期限】11月5日 【問】同実行委員会

講演会「拉致被害者・横田めぐみさん達は生きている」 【内】横田夫妻による講演 【日】11月8日午後4～5時 【会】第五中 【問】東京八王子陵東ライオンズクラブ

市民企画事業 ▶八王子子どもまつり 【日】11月2日午前10時30分～午後2時30分 【会】陵南公園 【問】

同実行委員会 ▶ 堅焼パン教室 【日】11月6・20日の午前10時～正午 【会】クリエイティブホール料理講習室 【定】各先着20名 【費】300円 【申】電話でムッシュ手づくりパンの会

そのほかの団体の催し

書道展 【日】11月4～9日の午前10時～午後5時(4日は正午から、9日は3時まで) 【会】中央図書館 【問】春泉会

春ラン柄物・寒ラン展 【日】11月16日午前10時～午後3時 【会】高尾みころも豊堂休憩所(狭間町) 【問】武蔵野春蘭会

南大沢コーラス・フェスティバル 【日】11月23日午後0時30分～4時 【会】南大沢文化会館 【定】先着500名 【問】同実行委員会

パソコン講座「年賀状作成」 【日】11月30日午後1時30分～4時30分 【会】クリエイティブホール第7学習室 【定】抽選20名 【費】1,000円 【申】11月20日までに電話で情報ボランティアの会

ふれあい祭り 【内】講演会、展示など 【日】11月23日午前9時30分～午後4時 【会・問】駒木野病院(裏高尾町) 663・2222

講演会「思春期の危機」 【日】11月29日午後2～4時 【会】市民会館 【定】先着36名 【費】500円 【申】電話で子どもネット八王子

ギター演奏会 【日】11月8日午後7時～8時30分 【会】いちようホール 【定】先着250名 【問】八王子ギターアンサンブル

フリーマーケット ▶【期・会】11月3日、来年1月12日...南大沢中郷公園、12月28日...富士森公園 【時】午前9時～午後3時 【問】町田リサイクル ▶【期・会】11月9日

...長池公園見附橋、11月24日、12月14日...富士森公園 【時】午前10時～午後2時 【問】青空リサイクルの会

次号・11月15日発行の **広報はちおうじ** は...

11月22・23日は「いちよう祭り」、「親子つどいの広場堀之内」をオープン、来年4月入園の保育園児を募集 など

紅葉シーズンの高尾山

登山はルールを守って



▶誰もが高尾山の登山を
楽しめるように
を疑うような行為も見受けられます。
皆さんが気持ちよく登山を楽しめるよう
次のルールを守りましょう。

紅葉の時期の高尾山は、1年の中で最も多くの方が訪れます。皆さんにも身近な山として親しまれています。その手軽さゆえに、油断や準備不足が原因となる事故が増えています。また、「ゴミのポイ捨て」など、マナーを欠いた行為も目立ちます。登山は自然を大切にする活動です。火の始末をきちんとし、トイレなどの公共施設をきれいに使う。ベントにはリードをつけない。マウンテンバイクなど車両を乗り入れない。生き物にエサをやらせない。

計画や準備を万全にする。ゴミは必ず持ち帰る。登山道を外れて歩かない。動物物は大切に扱う。火の始末をきちんとする。トイレなどの公共施設をきれいに使う。ベントにはリードをつけない。マウンテンバイクなど車両を乗り入れない。生き物にエサをやらせない。

山頂に女性専用の仮設トイレを設置
11月1日から30日まで高尾山もみじまつりを開催。これにあわせて、12月7日まで山頂に女性専用の仮設トイレを設置します。

問い合わせ 観光課 620・7378、FAX 627・5951(入)

11月8・9日は JA八王子農業祭

▶農家の皆さんが八王子産の野菜で組み上げる「宝船」も登場



八王子産の農林畜産物の品評会や新鮮な野菜・植木の販売などを行う「JA八王子農業祭」が開催されます。会場には、模擬店やミニ牧場「ちびっこ広場」などもあります。家族そろって出かけてみませんか。
日時 11月8・9日の午前10時～午後4時
会場 富士森公園
問い合わせ 農林課 (620・7250、FAX627・5951) またはJA八王子 (666・6511、FAX666・6509)へ
駐車場に限りがありますので、バスなど公共の交通機関をご利用ください。

歴史の散歩道

80

甲州街道を走っていた路面電車



昭和5年(1930)ころ、現在の追分町交差点付近を走る路面電車

チンチン 軽やかな音を響かせ、車や歩行人に危険を知らせて走る路面電車。かつては市内でも高尾山入口の高尾橋から東八王子駅(現在の京王八王子駅)までの甲州街道を走っていた。この電車は、多摩御陵の参拝客や高尾山の行楽客の利用を見越して、武蔵

中央電気鉄道が昭和4年(1929)11月23日に開業した。当初は追分と浅川駅(現在の高尾駅)間の営業であった。その後、少しずつ距離を延ばし、昭和7年(1932)4月10日には八王子駅前にも延長され、全線約8.4キロメートルが開通した。当時は、都会に近づいたと歓迎されたという。

しかし、中央線の電化や御陵線の開業などにより、乗客数が伸び悩み経営不振に。京王電気軌道に売却され、昭和14年(1939)12月1日には廃止となり、10年間で営業は終了してしまった。廃止後の車両は、江ノ島や中国北京などで活躍したという。

現在、甲州街道には路面電車が走っていた跡は見られない。軌道の敷石だけが、郷土資料館と並木町の長安寺に保存され、当時の面影を今に残す貴重な遺産となっている。(文化財課学芸員)

天気解説情報

八王子市天気相談所
626・0177(テレホンサービス)

世帯と人口(平成20年10月1日現在)

住民基本台帳 前月比

世帯数 239,401 +210
人口(男) 276,284 +107
(女) 271,108 +125
計 547,392 +232

外国人登録

人口(男) 4,016
(女) 4,888
計 8,904

市徽章… 大正6年、市制施行を記念して、制定したものです。

市政へのご意見・ご提案

広聴広報室(広聴担当)
620 7411、FAX620 7322

発行

八王子市
(〒192 8501 元本郷町三丁目24番1号)

編集

広聴広報室(広報担当)
620 7228、FAX626 3858

広報「はちおうじ」は毎月1日と15日に発行しています。